

新商品販路開拓事業(海外)計画書

(1) 現状・課題の認識と商品の特徴	① 海外販路開拓を行う商品の名称
	② 市場に対する現状・課題 (現在行っている事業活動や現状に対する課題について)
	③ 商品の特徴 (地域資源の活用、パッケージ等の商品の見せ方の工夫点、セールスポイント等が分かるように記入してください。)
(2) 計画の具体的な取組	① 実施内容 (具体的な計画等について、いつ、どこで、何を目的に、何をやる、といった内容をご記入ください。)
	(事業の展開について、スケジュール等をご記入ください。)

1. 本年度

実施時期	実施する項目	具体的な内容等

2. 次年度以降

実施時期	実施する項目	具体的な内容等

	3. 取組体制			
		従事者の雇用形態・職名	人数	業務内容
	企業内部			
	外部協力			
	② 販売戦略 (どのような国・地域、購買層をターゲットにしているか、そのために想定する流通経路などをご記入ください。)			
(3) 計画の効果や商品の成長性	① 実施により期待する効果 (実施により期待する効果を具体的に記入してください。)			
	② 実施による効果を計るための具体的な目標とその数値 (計画実施後3年後くらいまでの目標とその数値をご記入ください。)			
	③ 実施後の販売戦略 (実施後の具体的な販売方法や販売戦略について、対象海外市場の今後の動向等をどのように捉えているのかも含めご記入ください。)			

(第三面)

所要経費内訳書 (海外向け商品製作に係る経費)

項目	金額 (円)	積算根拠 (数量×単価) (円)	備考
合計			

※見積書やパンフレット等の積算根拠資料を添付してください。

応募者が他者に対して支払う経費が対象となります。

○その他添付書類 (各 1 部提出)

- ①鹿児島市税の納付状況の確認について (照会) 兼鹿児島市税納付状況確認に関する同意書 (様式第 2)
- ②暴力団排除に関する誓約・同意書 (様式第 3)
- ③課税事業者・免税事業者届出書 (様式第 4)
- ④登記簿謄本 (個人事業主の場合は住民票) ※発行後 3 か月以内のもの
- ⑤決算書 (直近の貸借対照表及び損益計算書の写し、個人事業主の場合は直近の確定申告書一式の写し) ※創業後 1 年が経過しておらず、決算期未到来の場合は、法人は不要、個人事業主は開業届の写しを提出